

# 美馬 ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL.595 2018.7.24



インスピレーションに  
なろう

■例会場 レストラン西岡  
〒777-0001 徳島県美馬市穴吹町三島字小島 862-4 TEL:0883-53-8551  
■例会日時 毎週火曜日 18:30 ~ 19:30

例会出席者

17名 (会員数 29名)

出席率 58.6%

## ■会長挨拶■

ものすごく暑い中ロータリークラブの例会にご参加いただきました皆様本当にありがとうございます。毎朝、朝起きる度に「今何時なんだ?」というような気温の上がり方でございます。私が子どもの頃の朝6時のラジオ体操の頃はまだ涼しい風を感じ、そしてまだ午前中はこのような熱を感じることはなかったように記憶しておりますが、今はもう日が昇った瞬間いからすごい気温の上昇を感じ、朝7時にはもう割と汗だくになっております。やっぱりクーラーを長時間付けることは自分の中にも少しためらいがありますが、もう時代が違うんだということを考えて固定概念を振り払い、自身の健康を見つめ直すいい機会、時間と考えていかなければと思います。

1日1日は短いですがあつという間に過ぎ去ってしまい、そして気がつくと1年が過ぎ、5年が過ぎ、10年が過ぎます。美馬ロータリークラブも設立から今が13年目です。おそらくあつという間の歴史だったのではないかと思います。その歴史1つ1つはこの例会1つ1つが作り上げていくものです。体調が悪い中、仕事が忙しい中参加いただきました皆様ありがとうございます。そして今参加できなかった方を皆様のお力でお誘いいただけますようよろしくお願いいたします。

## ■卓話「サクセスストーリー」 戸島会員■

私は医者になって46年になります。最初の13年は大学病院の小児科に勤務して、その後開業してこの11月で33年目になります。2日後に70歳になりますが未だに現役で頑張っております。

高校2年生の時に進路指導が始まり理科系の勉強が好きだったので、徳島大学を受験することにしました。ところが、当時の徳島大学の理科系の学部は工学部と医学部しかなく、医者になるという気持ちは全く関係なく機械が大嫌いという理由で医学部に入学し、大学3年生から解剖学や病理学など医学専門の授業が始まり、その時に医者になるんだという自覚をもちました。大学の最終学年になり臨床実習で内科、外科、小児科、耳鼻科、産婦人科などの授業を1ヵ月毎に受けました。その授業を受けている途中で「将来小児科医になろう」と決断しました。小児科の理由は、先天性代謝異常症という子どもの病気の治療と研究をしようと思ひ小児科医局に入局しました。その働き方は想像を絶する毎日でした。当時社会全体が長時間労働で医者はその最前線。「朝昼夜関係なく48時間働けます」という状態で最初の5,6年間は過ごしました。当時の給料は一般の会社員の半分以下でそれを補うために大学の勤務にプラスして週1回町の開業医の当直に行ったり、週2回県内の色々な病院の午前中の外来担当をしたりしました。それから自分が何のために医者になったのかと思う状態になり、13年目に辞めて開業をしました。何も知らない状態で開業をしましたが、大学病院の時代と比べると楽でした。今も現役でバリバリなのですが、唯一医者になっている娘が継いでくれたら良いなと思っておりますが、娘の子どもが中学生になるまでまだ7,8年かかります。それまでは頑張らないといけないなと内心は思っています。

## ■幹事報告■

◇到着週報 阿波池田RC、鴨島RC  
◇連絡事項 阿波池田RC、7/31例会の時間変更  
クラブ運営計画書の訂正・修正  
10/26 ~ 28の地区大会の仮登録は8/3締切

## ■委員会報告■

◇インターアクトクラブ  
・7/28・29 インターアクトクラブ年次大会

## 欠席

青木博美会員・北室淳子会員・杉原節子会員  
谷 俊彦会員・辻 貴博会員・浪越繁男会員  
中元 香会員・西谷明彦会員・林 秀樹会員  
東谷尚登会員・廣澤誠治会員・三好博子会員

☆欠席の会員はメイクアップをお願いします。次回例会に欠席の会員は、出席委員長までご連絡をお願いします。

次回  
例会

2018年7月31日(火) 18:30から

卓話